

(第三種郵便物認可)

大阪・損害保険トータルプランナーの会 第1期総会とセミナーを開催

(大阪代協がセミナー共催)

大阪・損害保険トータルプランナーの会(黒石光寿会長)は、5月12日午後2時15分から、大阪市北区のあいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー18階会議室で第1期総会を開催した。今回

の総会が大阪・損害保険トータルプランナーの会として初めての総会となる。また、黒石会長は「昨年7月に損害保険トータルプランナーが誕生し、今年3月末で9575名となっている。損保協会近畿支部事務局長・坂本仁二氏が「全国」の募集人のリーダーとして、業法改正への取組みについてもリーダーシップを発揮してくださ」と挨拶した。



総会の模様



講師の赤木氏(左)と芝氏

第1部総会では、①2014年度活動報告の件、②同年度会計報告・同会計監査の件、③2015年度活動計画承認の件、④同年度収支予算承認の件について審議し承認された。最後に、2015年度の幹事を紹介した。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

第2部セミナー(大阪代協共催)では、財務省近畿財務局理財部金融監督第三課の上席調査官・赤木俊夫氏と同財務事務官・芝慎也氏が「改正保険業法に伴う政府令・監督指針の改正について」をテーマに、損害保険代理店に求められるもの」をテーマに約1時間にわたり話をした。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。

赤木氏は行政側として「代協や保険会社などと率直に意見を交換し、行政を行っていくことも必要」と述べた。